

第10回「コンソーシアム研究開発助成金」 ～総額3,000万円 17プラン決定!～

株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田博久）では、平成16年より、地元中小企業の「**事業の多角化**」や「**第二の創業**」に繋がる産学官が連携した研究開発を応援する「コンソーシアム研究開発助成金」制度を運営しております。

この度、第10回「コンソーシアム研究開発助成金」として、17プラン（別紙）へ総額3,000万円を贈ることを決定いたしました。今回は、平成25年11月1日（金）から平成25年12月24日（火）にかけて募集を行い、25大学、3高専、12公設研究機関等とコンソーシアム事業を形成する**687プラン**のご応募をいただきました。

選定にあたっては、各プランの「研究開発体制」「技術上の競争力」「市場性」「採算性」等について、独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部、大阪中小企業投資育成株式会社等、技術・産業事情に精通した7名の委員からなる「評価委員会」に審査を委嘱し、採択プランを決定しております。

なお、17プランの応募企業は、大阪府13社、兵庫県3社、京都府1社となっております。

制度創設以来、全10回の累計応募数は、**5797プラン**となりました。**採択プラン総数は145**を数え、助成金総額は、**3億円**を超えました。

なお、第11回（平成26年度）の募集につきましては、秋頃に応募要領などを公表させていただきます。池田泉州銀行は研究開発型事業やニュービジネス事業への積極的な支援・育成を目的とした“コンソーシアム研究開発助成金”や“ニュービジネス助成金”を通じ、地元経済の活性化に努めてまいります。

以上

（ご参考）池田泉州銀行の助成金制度の概要

名称	コンソーシアム研究開発助成金	ニュービジネス助成金
制度開始	平成16年～ 計10回募集	平成15年～ 計14回募集
目的	① 中小企業の「事業多角化」、「第二の創業」の柱を育成 ② 中小企業と大学等との事業化を目指す 共同研究開発の促進	新規性・独創性のあるビジネスプランを有する企業、起業家の発掘・育成
助成対象	事業化を目指している“共同研究開発”	事業化段階にある製品や技術などの“ビジネスプラン”
助成金額	【総額3000万円】 300万円を上限に個々のプランを査定し金額を決定	【総額1000万円】 大賞300万円 優秀賞100万円 奨励賞50万円
これまでの実績	受賞総数 145先 助成総額 約3.0億円	受賞総数 154先 助成総額 約1.1億円
次回募集期間(予定)	平成26年11月上旬～12月下旬	平成26年5月下旬～7月下旬

第10回コンソーシアム研究開発助成金 採択17プラン

(50音順)

採択企業 (所在地)	研究開発テーマ	連携大学・ 公設研究機関
イーエス・テクノロジー株式会社 (姫路市)	汚泥削減および汚泥燃料化のための 水撃処理システムの開発	兵庫県立大学 京都大学
株式会社エヌエヌシー (京都市)	シリカモノリスを応用した医薬合成反応担体の 開発研究	京都大学
関西化工株式会社 (吹田市)	原生物を用いた運搬可能な放射性セシウム 汚染土壌の除染装置の開発	神戸大学
基礎建販株式会社 (大阪市)	仮橋・仮栈橋工事に於ける、設置・撤去工の 足場用ゴンドラ工法の開発	明石工業高等専門学校
有限会社グライコマテリアルズ (たつの市)	機能性食品素材β-1、3-1、6-グルカンの 低分子化と機能との関連	甲南大学
サクセスプランニング株式会社 (門真市)	超耐刃・超耐突刺シタイプの手袋等の 開発・商品化	関西医科大学
株式会社ジュピテック (神戸市)	胎児心電位計測のための装置開発	近畿大学
株式会社松徳工業所 (柏原市)	ドリリングトルク低減による施工生産性向上に 資する廉価表面処理締結部品の試作開発	大阪大学
新幹工業株式会社 (大阪市)	「完全自己組織透析用シャント血管」形成用 デバイスの開発	国立循環器病研究センター
一般社団法人テラプロジェクト (大阪市)	大阪名品粟おこしの災害時保存食としての 産学連携商品開発	大阪大学 大阪府立環境農林水産総合研究所
巴バルブ株式会社 (大阪市)	配管系を構成するバルブの診断システムの開発	立命館大学
株式会社野村鍍金 (大阪市)	精密剥離電鍍金型の開発	大阪府立大学
株式会社疲労科学研究所 (大阪市)	画期的な疲労・ストレス・血管年齢 評価装置の開発	大阪市立大学 関西福祉科学大学
富士インパルス株式会社 (豊中市)	高性能薄膜温度センサーを用いた フィルムシール機の試作研究	大阪市立大学
フリッカーヘルスマネジメント株式会社 (池田市)	疲労計測技術を用いた交通安全管理 サポートシステムの開発・高度化	独立行政法人産業技術総合研究所
株式会社ミューチュアル (大阪市)	3Dプリンターに適合したポリ乳酸 形成材料の開発	京都工芸繊維大学
八十島プロシード株式会社 (大阪市)	3D実モデル用画像鮮明化システムの開発	甲南大学

【コンソーシアム研究開発助成金 応募件数・採択件数の推移】

	第1回 (平成16年)	第2回 (平成17年)	第3回 (平成18年)	第4回 (平成19年)	第5回 (平成20年)	第6回 (平成21年)	第7回 (平成22年)	第8回 (平成23年)
応募件数	64件	24件	43件	50件	36件	59件	71件	84件
受賞件数	18件	14件	11件	13件	12件	16件	15件	14件

	第9回 (平成24年)	第10回 (平成25年)	合計
応募件数	80件	68件	579件
受賞件数	15件	17件	145件

【第10回内訳】

分野別内訳		
ものづくり	30件	44%
バイオ・医薬	12件	18%
IT・通信技術	12件	18%
環境・エネルギー	3件	4%
サービス・福祉他	11件	16%
合計	68件	100%

応募者の地域別		
大阪府	41件	60%
兵庫県	12件	18%
京都府	10件	15%
和歌山県	5件	7%
合計	68件	100%

連携大学・研究機関の種別		
国公立大学	45	55%
私立大学	18	22%
高専	4	5%
公設研究所等	15	18%
合計	※1 82	100%

※1 1件で複数の大学等と連携のプランがあるため、応募総数と連携機関累計総数は一致しません。